

BUEN VIVIR

shared future for
transformative
change

WORLD SOCIAL WORK DAY
19TH MARCH 2024
#WSWD2024



公益財団法人社会福祉振興・試験センター令和5年度 福祉人材養成・研修助成事業

世界ソーシャルワークデー2024 記念 **ワークショップ** 「滞日外国人等の医療・メンタルヘルスに 対応したソーシャルワークの構築」

第1部

東海大学 **小貫大輔氏**

「滞日外国人等の
包括的理解と
ソーシャルワーク」

第2部

港町診療所 **沢田貴志氏**

「滞日外国人等の
医療と
ソーシャルワーク」

第3部

大正大学 **鶴川晃氏**

「滞日外国人等の
メンタルヘルスと
ソーシャルワーク」

日時: **2024年3月9日(土)**

10:00~16:30

会場: **日本女子大学 目白キャンパス**

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

定員: 100名

参加費: 3,000円

申込: 右のQRコードまたは下記URLより

<https://forms.gle/hGZd9uMWJcH8CUyv9>

申込締切: 2024年2月23日(金)



主催:

日本ソーシャルワーカー連盟 (JFSW)

後援:

公益社団法人 日本 WHO 協会

社会福祉法人 日本国際社会事業団

日本ソーシャルワーク学会

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟

日本保健福祉学会 (調整中)

滞日外国人等の医療・メンタルヘルスに 対応したソーシャルワークの構築

国内の様々な領域で活躍しているソーシャルワーカーが、多様な文化的背景を有する滞日外国人等に対するソーシャルワーク実践を、より臨床的・実地的なものとして学ぶ機会として、今ワークショップを開催いたします。各講師の講義の後に、それぞれのテーマに沿ったグループワークを行います。

日程： 2024年3月9日(土)

会場： 日本女子大学
目白キャンパス
百二十年館

〒112-8681
東京都文京区目白台 2-8-1
副都心線 雑司が谷駅より徒歩約8分
有楽町線 護国寺駅より徒歩約10分

主催： 日本ソーシャルワーカー連盟
(JFSW)



時間	内容	担当
10:00-10:05	開会の挨拶	小原真知子氏 JFSW 国際委員長 日本医療ソーシャルワーカー協会
10:05-10:10	趣旨説明	伊東良輔氏 JFSW 国際委員 日本社会福祉士会
10:10-12:00	講義、アイスブレイク グループワーク	小貫大輔氏 東海大学 教授
12:00-13:00	昼休憩 ※ 各自で昼食をご持参ください	
13:00-14:30	講義 グループワーク	沢田貴志氏 港町診療所 所長
14:30-14:40	休憩	
14:40-16:10	講義 グループワーク	鵜川晃氏 大正大学 教授
16:10-16:25	総括	松永千恵子氏 JFSW 国際委員 日本ソーシャルワーカー協会
16:25-16:30	閉会の挨拶	大橋雅啓氏 JFSW 国際委員 日本精神保健福祉士協会

東海大学国際学部教授。東京大学とハワイ大学の大学院で性教育を学んだ後、1988年にブラジルにわたる。スラムでのボランティア活動やJICA 専門家活動の後、2006年に帰国して現職。ブラジル政府の事業「在日ブラジル人教育者向けオンライン教員養成講座」の開講に東海大学が協力した際には、スクーリング授業の責任者を務め 205人の卒業生を出した。2006年以来、外国籍の子どもと日本の子どもが集まるキャンプやセミナーを毎年複数回開催。

小貫大輔



沢田貴志

1991年より港町診療所にて多数の外国人患者を診療する傍ら、シェア=国際保健協力市民の会等で外国人コミュニティでの医療相談に取り組む。また、自治体と連携した医療通訳制度の構築や、HIV・結核などの感染症患者の医療支援の改善にもNPOや医療機関・行政と連携して取り組んできた。日本の医療の質的な改善にはソーシャルワーカーの果たす役割が大きいと考えている。東京大学大学院などで国際保健・公衆衛生分野の非常勤講師を務める。



大正大学社会共生学部 公共政策学科 教授。専門は多文化間精神保健学。移民、難民のこころの支援をライフワークとし、研究では、特定技能及び留学生の望まない妊娠・出産を予防するための「移住者の性と生殖の健康と権利を守るプログラム開発」を、実践活動では、法務省入国管理センター内で外国につながる人々のメンタルヘルス支援を行なっている。

鵜川 晃

